

第2号様式 (表面)  
日本フルハーフ (株) 殿

第 号  
平成 年 月 日

概要等説明書 (改造自動車審査結果通知書)

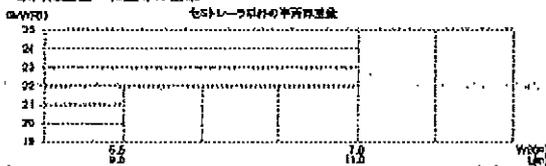
[指示事項]

主要諸元比較表

標準車両の類別等を記載する。( 0251 )

項目	標準車	改造車	基準・限度	項目	標準車	改造車	基準・限度	
車名	フルハーフ	フルハーフ		乗車定員人	—	—		
型式	DFFFH341A	DFFFH341A		最大積載量 kg	28700	23400		
自動車の種別	普通	普通		車両総重量 kg	前前軸重	11180	9470	≦10t (13000 kg)
用途	貨物	貨物			後前軸重	8260	7705	≦10t (10170 kg)
車体の形状	セミトレーラ	セミトレーラ			後中軸重	8260	7705	≦10t (10170 kg)
燃料の種類	—	—			後後軸重	8260	7710	≦10t (10180 kg)
原動機型式	—	—		計	35940	32590	≦20t~28t (44600 kg)	
定格空気圧(1)又は定格出力(MV)	—	—		最大安定傾斜角度°	左	45	45	一般≧35° その軸≧30°
長さ m	12.780 (11.980)	13.240 (11.990)	≦12m	タイヤサイズ	前前軸	—	—	(— kg)
幅 m	2.490	2.495	≦2.5m		後前軸	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)
高さ m	3.765	3.265	≦3.8m		後中軸	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)
軸距 m	7.030+1.350+1.350=9.800	8.900+1.350+1.350=9.620		後後軸	11R22.5-14	11R22.5-14	(10000 kg)	
軸距 m	前軸	—		前輪荷重割合	空車	—	—	≧16, 20%
	後軸	1.830	1.830		積車	—	—	
室内又は長さ m	12.605	12.490		リヤ・オーバーハング m	2.180	2.410	≦1/2, 11/20 (2) ( 8.35 m)	
荷台の内幅 m	2.470	2.400		荷台オフセット m	2.765	2.515		
荷台の寸法	高さ m	—	0.970	最小回転半径 m	—	10.0	≦12m	
	車重 kg	前前軸重 1780 後前軸重 1830 後中軸重 1830 後後軸重 1820 計 7260	2260 2310 2310 2310 9190					

車両総重量・軸重等の基準



GWR(%)

セミトレーラの車両重量



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.8m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が0.6t以下である場合)
隣接軸重	kg≦18t	kg≦20t	18415 kg≦19t

能力強度等検討書

制動能力	踏力 - N - km/h - m			車軸強度	σs/σ	/	σ -	≦1.8
	空気圧 - kPa				σt/σ	/	= -	≦1.3
推進軸	回転数 No/Np	/	≧1.3	緩衝装置強度	σs/σ	/	σ -	≦1.8
	強度	σt/σ	≧1.6		σt/σ	/	= -	≦1.3
車輪強度	σs/σ	/	≧1.6	制動装置強度	σs/σ	/	= -	≦1.6
	σt/σ	/	≧1.3		σt/σ	/	= -	≧1.6

注1: (試作車・組立車) の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
注2: 能力検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。  
注3: 能力強度等検討書欄は、必要に応じて項目を追加・削除することができる。

Y49205

## 第2号様式 (裏面)

## 改造等の概要

目的	スタンション型から あおり 型に変更する。 荷重配分を適正にするため、車軸取付位置を前方へ 280mm移動する。
車枠及び車体	
原 動 機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制 動 装 置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	
電気装置	

注1： 変更のない事項については、斜線を記入又は網掛けを施すこと。

注2： 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法（昭和26年6月1日法律第185号）に基づく勧告、命令を受ける場合があります。（第57条の2、第63条の2、第63条の3関係）